

図書館

だより Library News

今月の
新着本



「サスツルギの亡霊」
神山裕右 講談社
突然、舞い込んだ絵はがきの差出人は3年前に南極で死んだ兄だった。美しく残酷な極寒の地「南極の昭和基地」で兄は何故死んだのか？連続殺人の隠された真実とは？【**葦山図書館所蔵**】



「摩天楼の怪人」
島田荘司 / 東京創元社
50年近く前の嵐の晩にマンハッタンの摩天楼で起きた殺人事件の犯人は私よ、死の間際に往年の大女優が告白した。不可能犯罪の謎に御手洗潔が挑む長編ミステリー。【**中央・葦山図書館所蔵**】



「円満退社」
江上剛 / 幻冬舎
うだつの上からぬ宮仕えを34年、悪妻に虐げられた結婚生活を26年続けてきた岩沢千秋。定年退職の日、彼は人生最大の賭けに打って出る。哀歎に満ちたサラリーマンコメディ。【**長岡・葦山図書館所蔵**】



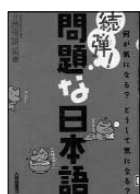
「プリズン・ボーイズ」
マーク・サルツマン 築地書館
少年院で作文を教えることになった作家。書くことで次第に心を解き放たれていく少年たち。ロサンゼルス重罪少年院の作文教室での感動の記録。【**長岡・葦山図書館所蔵**】



「自動車と私」
カール・ベンツ自伝 草思社
1886年、初めて自動車を走らせる。それは困難で、とてつもなく楽しいことだった！自動車の父が語る発明と喜びの自伝、初めての邦訳。【**中央図書館所蔵**】



「息子たちと私」
子供あつての親 石原慎太郎 幻冬舎
家族とは人間の大きな環であり、繋がりにある。親から子へ、そしてまたその子へと受け継がれる石原家の子育ての流儀。【**長岡・葦山図書館所蔵**】



「続弾！問題な日本語」
北原保雄 大修館書店
大きな反響を呼んだ「問題な日本語」の第二弾。「ありえない」「千円からお預かりします」「微妙」など、気になる日本語を国語辞典編集者たちが取り上げ、解説。【**長岡図書館所蔵**】



「淳 それから」
土師守・本田信一郎 新潮社
「酒鬼薔薇」はわずか7年の罰ではなく教育を受けただけで完全に社会復帰した。しかし、彼は何をどう償ったのか。凶行から8年、被害者遺族の悲しみの真実。【**中央図書館所蔵**】



「千住家にストラディヴァリウスが来た日」
千住文子 / 新潮社
300年の眠りから目覚めた名器は、いかにして千住家の一員となったのか。ヴァイオリニスト千住真理子の母が綴る“推理小説風ドキュメント・エッセイ”。【**葦山図書館所蔵**】



「ネアラ 1 記憶をなくした少女と光の竜」
ティム・ワゴナー アスキー
記憶をなくした少女ネアラは行く先々で女戦士やエルフ・モンスターを仲間にする。しかしそこには仕組まれたワナが…。痛快なファンタジー。【**中央図書館所蔵**】

問合せ

【**中央図書館**：電話 0558 76 5566】
休館日 2月6日(月)・11日(土)・13日(月)・20日(月)・24日(金)・27日(月)
【**長岡図書館**：電話 055 947 2364】
休館日 2月11日(土)・24日(金)
【**葦山図書館**：電話 055 949 8605】
休館日 2月6日(月)・11日(土)・13日(月)・20日(月)・24日(金)・27日(月)



北条早雲

葦山城は戦国大名北条早雲が居城とした城で、武田勝頼や豊臣秀吉の軍勢に攻撃されましたが一度も落城することがなかった城です。伊豆の国市では、葦山城跡の発掘調査や測量調査を実施してきました。全国の戦国時代の城郭に詳しい加藤理文先生に、これら調査結果を分析していただきます。

第一回伊豆の国学講座 葦山城の実像に迫る 〜最近の調査から〜

伊豆の国市内の遺跡から出土した旧石器時代の石器類を展示しています。私たちの郷土には、いつたいつごろから人々が住むようになったのでしょうか。一万年前、それとも二万年前から、小さなナイフの形をした礫器と呼ばれる大型のものから、小さなナイフの形をしたものまで、様々な石器があります。ぜひご覧ください。

日時 三月三十一日(金)までの平日
会場 伊豆の国市役所 葦山庁舎二階フロアー 展示ケース

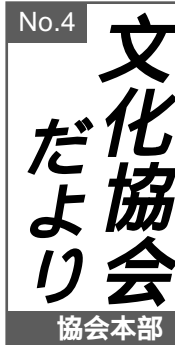
伊豆の国の 旧石器展

き難攻不落の葦山城の実態に迫ります。
日時 三月十二日(日) 一時三十分〜
会場 葦山時代劇場 映像ホール
講師 加藤理文(織豊期城郭研究会)
入場料 無料

競演の冬 田方文化展

毎年恒例の田方文化展。今年は陶芸と写真の展示を行います。伊豆の国市をはじめ、田方地区2市1町から、それぞれ愛好者の力作が出品されます。お問い合わせの上、ご来場ください。

日時 2月9日(木)~12日(日) 9:00~16:00
(初日は13:00~、最終日は12:30まで)
会場 函南町中央公民館
入場料 無料
問合せ 文化協会 江間章 電話 055 949 2143

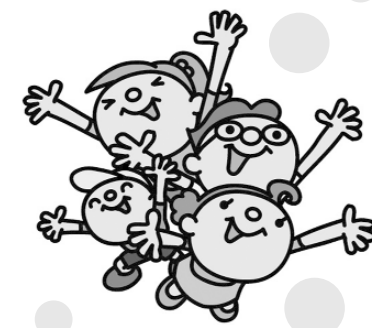


平成 18 年度 文化祭実行委員募集

来年度文化祭の実行委員会は4月にスタートする予定です。委員を希望する人は、下記へ電話でお申し込みください。
なお、委員の数に制限がありますので、多数の場合は抽選とさせていただきます。
募集期間 3月10日(金)まで
申込み・問合せ 文化協会 江間章 電話 055 949 2143

参加・発表 みんなが主役 生涯学習塾合同発表会

昨年6月から始まった生涯学習塾が、約9カ月の講習期間を経て、無事締めくくりを迎えます。これに伴い、閉講式に先立ち、学習成果の合同発表を行います。展示・実演・体験コーナーに加え、ステージ発表もあります。受講生だけでなく、家族や友達の皆さんもぜひ、お越しください。



日時 3月5日(日) 10:00~15:00
会場 アクシスカつらぎ・古奈公民館
内容 【**展示・体験・実演**】パネル展示、卓上展示、草花、試食、もの作り体験など
【**ステージ**】ダンス、体操、器楽、声楽、伝統芸能、着付け実演など
入場料 無料

駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関や乗り合わせでお越しください。
問合せ 社会教育課 電話 055 949 6809